



2022年9月20日

株式会社 阿波銀行

一般社団法人徳島新聞社の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、一般社団法人徳島新聞社（代表理事 池上 治徳、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	一般社団法人徳島新聞社
所在地	徳島県徳島市中徳島町二丁目5番地2
代表者	池上 治徳
業種	新聞事業
設立	1944年5月15日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年9月17日



## 一般社団法人 徳島新聞社 理事社長 池上 治徳

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	住み続けたい徳島へ	子どもから高齢者まで健やかに暮らせる、住み続けたいと思える地域づくりをめざし、地域社会と文化、伝統を見つめ、さまざまな提言を行います。	①(1)美術や音楽などの事業を開催し、文化芸術に触れる機会を提供 (2)SDGs推進や社会課題解決などに取り組み個人、団体、企業を積極的に取材 (3)広告企画「徳島SDGs ACTION（未来につなげる徳島のカ）」を通年で実施 有識者インタビュー記事や企業・団体の取り組みを随時紙面にて紹介 (4)販売店による高齢者見守りサービス (5)社内DXの推進による業務改善、働き方改革、BCP対策を実施 (6)労働環境の整備、ハラスメントの撲滅、メンタルヘルスケアの実施、健康診断制度の充実 ②紙面、電子版にてSDGs関連記事を通年で掲載・発信	  	 
環境	いつまでも健康で元気な徳島へ	かけがえない徳島の豊かな自然と環境を守り、次世代に引き継ぐために循環型社会の実現に貢献します。	①(1)ペーパーレス化、ゴミの分別廃棄、クールビズ・ウォームビズの実施 (2)新聞印刷の損紙低減、再生紙利用、紙・刷版のリサイクル、植物油インクの使用、廃液が出ない無処理版使用 (3)環境負荷の少ない社用車への転換 (4)本社・印刷センターにおける屋内照明の全LED化 (5)環境問題啓発の記事、広告特集掲載 ②2030年までに全社用車をHV・EV車へ転換	  	 

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	豊かに学ぶことのできる徳島へ	未来の担い手を育てることはもちろん、年齢を重ねても確かな情報を得て、さまざまな知識を学ぶことができるような仕組みや場を提供します。	①(1)徳島県教育委員会との協定を活用したNIE（学校に新聞を）出前授業の拡大 (2)教育現場向け新聞活用学習支援サイト「あわスタ」にて教育機関の授業づくりを支援し、県内児童生徒の情報活用能力を育成 (3)産官学民協働で「はぐみ徳島」を実施し、出産・子育てを応援 (4)子ども限定の各種スポーツ大会、プログラミング大会などの実施 (5)NPO法人未来キッズとの連携による継続的な子どもSDGsプロジェクト (6)カルチャーセンターにて生涯学習を支援 (7)会員組織「鳴潮くらぶ」運営による新聞活用の読者サポート	  	 
			②NIE、NIB（ビジネスに新聞を）講座を年間150回以上実施	  	 
社会・経済	肩を組んで未来へ進む徳島へ	県民や行政、企業、教育機関、NPOなどそれぞれが手を取り合い協力しながら、SDGs認知度向上に努め、安全で平和な未来を次世代の子供たちに引き継ぐことをめざします。	①(1)行政、企業、教育関連などの多くの関係機関と協力して、取材したSDGsに関するさまざまなコンテンツを紙面、WEB等にて訴求し、取組みの浸透を促進 (2)自治体と販売店が連携し消費者被害防止ネットワークを構築 (3)徳島を元気にする事業アイデア・プランコンテスト「とくしま創生アワード」実施 (4)大規模災害時の事業継続計画（BCP）策定による社会インフラの機能維持 (5)徳島新聞社会文化事業団を通じた社会福祉の増進、地域社会の支援、文化の振興 (6)県内プロスポーツ団体への協賛、出資および記事・広告掲載による県民への訴求	  	 
			②SDGsに関連する各機関との取組数現在の倍以上		



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

